

愛知大学では、文部科学省「私立大学研究ブランディング事業」の採択を受け、「越境地域マネジメント研究」を本学に拠点化し、その実用によって縮減する社会に持続性を生み出すとともに、全国県境地域への波及効果を目指しています。その一環として、本研究フォーラムを下記の通り開催いたします。越境地域政策に関心を持つ皆様のご参加をお待ちしております。

日時:2022年 1月29日(土) 10:00～ オンライン開催

10:00～12:00

午前部

- あいさつ 川井 伸一 (愛知大学学長)
- 趣旨説明 戸田 敏行 (愛知大学三遠南信地域連携研究センター長)
- 基調講演 「リニア・三遠南信時代における飯田市のまちづくり」
佐藤 健氏 (長野県飯田市長)

■ 質疑応答

13:00～17:45

午後部

越境と可動性 (13:05～)

- ◇コーディネーター: 戸田敏行(愛知大学地域政策学部教授)
- ◇コメンテーター: 北川泰三氏(一般財団法人日本地域開発センター)
- ・可動都市へのアプローチ～クルマはマチになれるのか～: 戸田敏行(愛知大学地域政策学部教授)
- ・自動車業界の「越境」について: 藤谷旬生氏(スズキ株式会社 次世代モビリティサービス本部)
- ・モビリティによる居住移動、オフィス移動の可能性: 野瀬勇一郎氏(Carstay株式会社)
- ・津軽半島北部における「越境」の試み -北海道新幹線とJR津軽線-: 櫛引素夫氏(青森大学)
- ・県境を跨ぐ浜名湖道路環状線の整備について -政策議論のためのGISデータ整備: 蔣湧(愛知大学地域政策学部教授)

越境と地域マネジメント (15:25～)

- ◇コーディネーター: 駒木伸比古(愛知大学地域政策学部教授)
- ◇コメンテーター: 佐藤正志氏(静岡大学)
- ・「公民学」でまちをデザインする: 小野悠氏(豊橋技術科学大学)
- ・中川運河地域におけるアート活動: 内山志保(愛知大学三遠南信地域連携研究センター研究助教)
- ・豊橋まちなかにおけるバーチャルまちあるきツアーの作成: 駒木伸比古(愛知大学地域政策学部教授)
- ・売木村の共住コミュニティづくり: 岩崎正弥(愛知大学地域政策学部教授)・黍嶋久好(愛知大学三遠南信地域連携研究センター主任研究員)
- ・越境による地域研究プラットフォーム形成の意義と可能性 -「信越県境地域づくり交流会2021」の取組を通じて-: 内海巖氏(上越市創造行政研究所)

第9回 越境地域政策研究フォーラム

(2021年度)

文部科学省
私立大学研究ブランディング事業

愛知大学三遠南信地域連携研究センター

◆お問い合わせ先

愛知大学
三遠南信地域連携研究センター
〒441-8522
愛知県豊橋市町畑町1-1
TEL:0532-47-4157
FAX:0532-47-4576
E-mail: sen-center@aichi-u.ac.jp

御名前: 御所属:
E-mail (必ずご記入ください):
電話番号: 参加希望 (○をつけてください): 午前部、午後部

※参加ご希望の方は、E-mail・FAXにてお申し込み下さい。オンライン(Zoom)参加用のURL等をお送りいたします。

分科会1

分科会2